

2024 年度上期

2025 年 3 月 31 日

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	こども食堂世話人会（いわぬま・こども食堂プラス）	
代表者名	坂本久子	
連絡先	TEL : 0223-29-3206 携帯 080-4363-7231 FAX : 同上	E-mail : iwa_sakamo@yahoo.co.jp

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	食べる事・集う事「ひとりじゃないからね～」を伝えながら安心、安全なくらしの継続的な支援活動
事業の目的	設立当初から変わらない思いで運営 1. 物価高騰・公共料金の値上げ等での経済的困窮者への支援 2. 困難を抱える家庭の子供たちへの食材配布 3. 地域の世代間交流の会食
事業の具体的内容	こども食堂の運営 *月 1 回 スタッフ会議（こども食堂運営に関する事） ↓ *月 1 回 パントリー開催 *月 1 回 地域の世代間交流も含め一堂に会した食事会 *季節行事への取り組み *ひとり親の抱える問題に取り組む *全国・県内・市内ネットワークの情報交換&収集 事業と共に行政・企業・地域への発信
活動の開始から完了までの流れ	活動の柱としては大きく 3 点 ①ひとり親家庭への「フードパントリーの取組み」 併せて、他団体とのコラボ企画 ②地域における世代間の交流&コミュニティの構築強化のための会食 ③全国・県内・市内ネットワークの情報収集

①の取り組み

活動において、

* 毎月の周知は SNS での発信により申請をしてもらう。

* 申込者の申請確認

* 毎月 1 回（ひとり親家庭）フードパントリー開催

・ パントリー数… 261 世帯

・ パントリー重量・・・4996.6Kg

* 他団体との交流

・ 8/29 NPO 法人ちびぞうクラブ

・ 9/10 株）利休&郵便局主催のイベント参加

・ 9/22 蔵シックアート展 子どもの遊び場提供

・ 12/14 クリスマスコンサート

②の取り組み

* 毎月 1 回地域内世代間交流の会食会

① 偶数月 & ② 奇数月で開催会場 2 カ所

① 生協岩沼店 延べ人数 160 人

② 震災復興住宅内集会所 延べ人数 280 人

- ・ 地域内の方々と、子育て中の保護者さんとの交流も兼ねる
知らない人との交流で友達関係にもなる場でもありました。
- ・ 各会食場において、普段あまりふれあいのない高齢者さんとの
つながりで得るヒントもありました。。
- ・ 障がい者さんが数組参加してくれています。

③の取り組み

* 活動する上で無くてはならない情報収集源

* ネットワークに不慣れな他団体へ情報提供、

* 地域内の情報誌（2 社）への情報発信

活動の成果と教訓

*こども食堂の活動説明

・発足8年目を迎えていますが、まだ市民の中でも「こども食堂ってどんな活動？」と言われる。市民に身近な民生児童委員会の場で説明。後日参加された委員さんから理解頂いたことのメールありました。

・会場を2カ所にしたことで、地域の居場所&世代間交流の構築に一步進んだと思います。

・他団体とのコラボ企画にも沢山の参加者を受け入れたこと。

・不登校生の親子料理教室開催

親御さんの感想で「普段何もしない子が自らやるのに驚きとうれしさで胸がいっぱいになりました」と・・私たちこそ場を作れてありがとう！！の気持ちを伝えました。これをきっかけに前向きに進んでほしいと願いました。

・参加者さんの中で、「子どもが働くようになったので、頑張ってみます。今まで支えてくださり有り難うございます」と自立をしてくださった方からの言葉に応援したかいがあったこと。

・会食時の世代間交流が微笑ましく感じ取れました。

ある障害者息子と老父の会話「いつも二人だけで手の込んだおかずは作れず、寂しいご飯だったが、このようにみんなと食べるご飯はほんとにおいしい！！又参加したいです」と言ってくださいました。

人と人のつながりを大切に、有難い言葉だと嬉しい気持ちでした。

上記のような活動が出来たことは、ご支援先の企業・ネットワーク・個人様方のお力にも感謝し、ボランティアで協力してくれるスタッフのみんなが力を合わせたからの活動にも感謝しています。できることを無理せずに継続していきたいと思いました。

今後の展望など	「食べることは生きる事」をテーマに今後も継続していく予定です。 *今年度はインフルエンザも猛威を振るっていたようですが 衛生管理に十分に注意を払いながら続けていきたい *地域の居場所とした場づくり 参加者の中に障害のある方も気軽に参加、和気あいあいの様子の継続 今後もこのような食堂にしていけたらと思っています。 核家族の多い地域でもあり、年代のちがう色々な方とのかかわり も子供たちにとっても、ふれあいの場となるように心がけていきたいです。 「ひとりじゃないからね～つながっているからね～」をモットー に行政、各企業、個人様への発信も続けながら繋がりを大切に していきたいと思います。
----------------	--

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	200,000	食材費
自己資金	353,691	前年繰越・会費 ・参加費
寄付金（商品券）	130,000	（株）高速 みやぎ生協エールア クション・みやぎこど も食堂ネットワーク
合計	683,691	

■ 支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
食材費	会食用・パントリー 食材	477,091	210,414
消耗品費	袋全般・衛生用品・ ティッシュ・トイレ ットペーパー等	63,000	
燃料費	物品授受交通費	72,000	
賃借料費	集会所・公的施設 常温品保管場所	54,400	
印刷製本費	会食案内チラシ	7,200	
保険料・保菌検 査		10,000	
合計		683,691	210,414

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

- ① 福祉活動助成金 助成活動報告書
プリントアウトしたものを1部郵送、データもメールでお送りください。
- ② 領収書のコピー（郵送）
- ③ 成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送）
*写真は郵送とメールで送ってください。

こども食堂世話人会（いわぬま・こども食堂プラス）

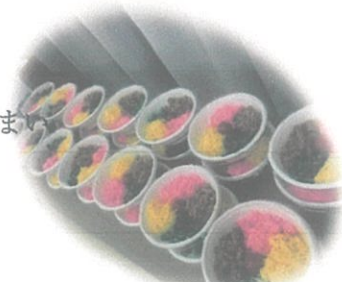
活動写真 令和6年4月～令和7年3月



毎月の配布の様子



会食の様子



クリスマス会



ちびぞうとコラボ(食育)

